

KADOMA PHOTO NEWS

いつまでも鳴りやまない万雷の拍手 みんなで作る門真の第九2021



2月21日、ルミエールホールで「音楽のあふれるまちへ みんなで作る門真の第九2021」が開催され、大阪フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラにより、ベートーヴェンの交響曲第九番が演奏されました。このコンサートは昨年4月に予定していたものの、新型コロナにより延期を余儀なくされ、徹底した感染対策のなか2年ぶりに行われました。逆境を乗り越えようとする力強い歌声と、真剣に聴き入る観客

との間には、これまでにない不思議な一体感が感じられ、演奏後は万雷の拍手がいつまでも鳴りやみませんでした。過去に第九合唱団に参加したことがあり、コロナ禍の今回は家族のために参加を見送ったという田中雅子さんは「途中、何度も涙があふれてきました。音楽に包まれて幸せです。関係者の皆さんには『中止にしないでいただいて本当にありがとうございます』と伝えたいです」と話されました。



「強い心を育てたい」 田村裕のバスケット教室

2月20日、テレビでお馴染みの芸人田村裕さんと、摂南大学バスケットボール部監督の丸塚啓太さんによるバスケットボール教室が総合体育館で開催されました。子どもたちは真剣な表情でボールの持ち方などを教わっていましたが、ゲームなどの実践的な練習が始まると次第に笑顔が見え始めました。姉妹で参加した小学2年生の柚羽さんと3年生の優良さんは「シュートが

3回入った」「ゲームをするのが楽しかった」とそれぞれ嬉しそうに話しました。丸塚さんは「とにかく楽しむこと。何度失敗しても諦めないでください。その失敗は必ず自分の力になる」と熱く語り、田村さんは「バスケットを通してみんなの人生に『幸せ』や『笑顔』が1つでも増えればいいなと思います」と笑顔で話されました。

未来につながるコラボレーション 門真市駅周辺で社会実験イベント



2月26～28日、門真市駅周辺でエリアの将来ビジョンを描くための社会実験イベント「FAct Eat kadoma」が開催されました。高架下シアターやキッチンカーが並ぶほか、柳町公園では電動キックボードの試乗や子どものためのワークショップなどが行われました。友人と仕事帰りに訪れたという女性は「こういうの大阪市内ではあんまり無いのでおもしろいです。ちょっと離れたところで働いていますが、またあれば来たいなと思いました」と楽しまれていました。



実行委員長の伊山義彦さんは「このイベントをつくるなかで40社近い企業と地域団体と市役所が、しっかりと話し合える場ができたのが一番の成果だったと思います。今回、一歩前に進んだ門真市のまちづくりに、これからも継続して取り組んでいきたいです」と意気込んでおられました。



2020生駒杯 MINI-BIKE CHAMPIONSHIP 年間シリーズ 第3位

2020千葉北kids選手権シリーズ ランキング(74エキスパートクラス) 第2位

知識隼和さん
(二島小学校3年生)

世界チャンピオン目指してがんばります！応援よろしくお願いします。

